



—コンクリート舗装のひび割れ補修剤—

# クラックリペア

NETIS番号 KT-230308

二液混合  
注入タイプ

## CRACK REPAIR



- 用途**
- ☑ コンクリート舗装のひび割れ補修
  - ☑ コンクリート舗装の局部的な破損箇所の補修
  - ☑ ひび割れたコンクリート片の飛散防止

### ひび割れ内を自然流下で注入できる補修剤!

CRACK REPAIR(クラックリペア)は、極低粘度を実現した有機系のコンクリート用ひび割れ補修剤です。

コンクリート舗装版のひび割れ補修において、簡単なひび割れ内のつまり物除去作業と併用することで、**短時間でコンクリート舗装版の強度を回復し、コンクリート片の飛散防止、ひび割れの拡大防止に効果を発揮**します。

クラックリペアは、東急建設株式会社と世紀東急工業株式会社の共同開発品です。



世紀東急工業キャラクター  
**エスティ&ケイ**

### 特長

**極低粘度**

ひび割れ表面から  
自然流下のみで注入可能!

**早期硬化**

施工後、1時間程度の  
養生で交通開放!

**汎用性**

大きなひび割れにも対応!  
特殊けい砂と組み合わせることにより可能です。

**安定性**

安定した品質を6ヶ月保持!  
二液式シリンダーを防湿袋にパックしました。



カートリッジ  
ディスペンサー  
別売品

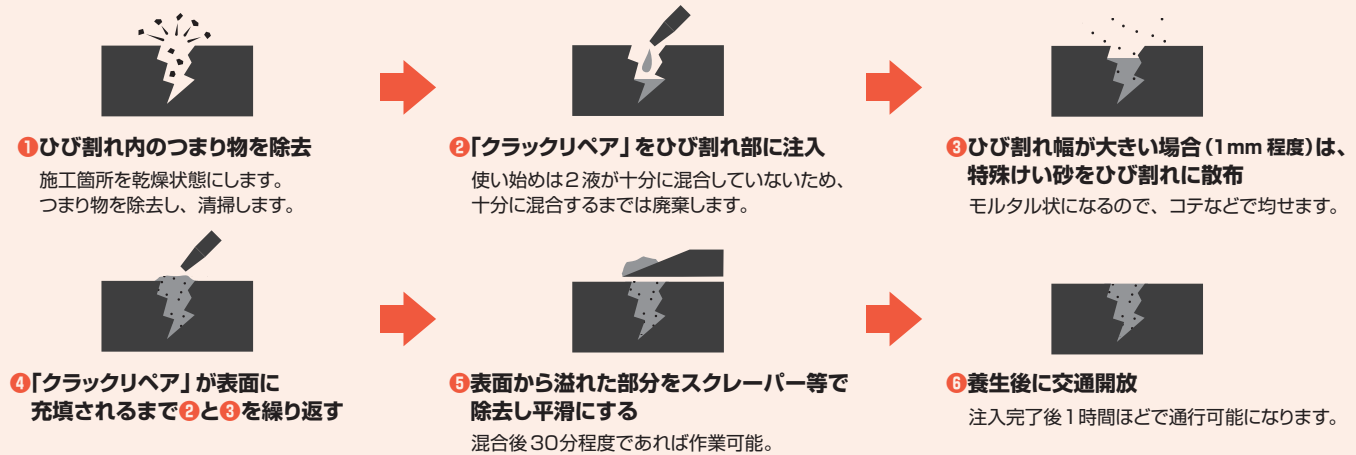


クラックリペア カートリッジセット

項目	数値
容量	600ml(主剤・硬化剤各300ml)
寸法	L300×W500×H150(mm)
同梱品	ノズル付きスタティックミキサー
別売品	カートリッジディスペンサー

※防湿袋に梱包されています  
※カートリッジディスペンサーは別売りとなります  
※少量タイプ(50ml)もご用意しています

## 補修作業の流れ



## 安定性と硬化時間の試験結果

安定性と硬化時間に関する試験結果を表1.2.3に示します。

表1：主剤

検査項目	製造直後	50℃1週 (常温3ヶ月相当)	50℃2週 (常温6ヶ月相当)
粘度 (mPa・s/25℃)	9	9	10
比重 (25℃)	0.94	0.95	0.95
水酸基価 (mgKOH/g)	304	306	305

表2：硬化剤

検査項目	製造直後	50℃1週 (常温3ヶ月相当)	50℃2週 (常温6ヶ月相当)
粘度 (mPa・s/25℃)	13	13	14
比重 (25℃)	1.09	1.09	1.09
アミン当量	210	213	214

表3：硬化時間

路面温度	5℃	25℃	50℃
硬化時間	5分11秒	2分54秒	50秒

配合：主剤/硬化剤=8ml/8ml

混合方法：カップに計量、かはん棒で30秒搅拌

・1分ごとにかはん棒で流動性確認

・流動性がなくなり始めれば(ゲル状)かはん棒で常時流動性確認硬化判断：かはん棒が刺さらなくなった時

## 接着後の曲げ疲労強度(耐久性)

曲げ疲労試験を行った結果を図1に示します。

(JIS A 1106)を参考にして、表4に示す諸元で行いました。

表4：接着後繰り返し曲げ疲労試験の諸元

上限応力	補修前の曲げ強度の90%~70%
下限応力	0.29N/mm <sup>2</sup>
繰返し荷重	5Hz 正弦波
繰返し回数	200万回(目標)

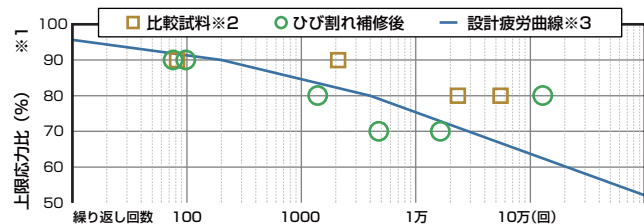


図1：接着後繰り返し曲げ強度試験結果

※1 繰返し荷重のピーク/曲げ破壊荷重

※2 通常の曲げ強度試験供試体

※3 セメントコンクリート舗装要綱で設計に用いられていた標準的な繰返し曲げ強度

◎いずれの供試体も破損箇所が接着面とは異なっていたことから、

接着した箇所の耐久性はコンクリート供試体が元々有していた耐久性と同等まで回復できたと考えられます。

## ⚠️ 注意事項



### 安全上の注意

本製品は皮膚や眼に付着すると刺激があり、蒸気を吸入すると呼吸器への刺激の恐れや健康障害を起こす恐れがあります。下記の注意事項を守り取り扱ってください。また、使用前に安全データシート(SDS)をお読みください。

◎安全対策 ①本来の用途以外には使用しない。②火気厳禁。③作業場所は十分に換気する。④保護手袋、保護眼鏡、保護マスクを着用する。  
⑤取り扱い後は手洗いうがいを充分に行う。

◎応急措置 ①異常を感じた時は必要に応じて医師の診察を受ける。

◎保管 ①子供の手の届かない所に保管する。②換気の良いところで保管する。

### 作業上の注意

1) 未開封で6ヶ月程度の保存が可能ですが、開封後は使い切るなどして、別の機会で使用することはお避け下さい。

同一日の作業程度ではスタティックミキサーの交換で再使用できますが、日を置くと補修剤への加水によって性能が低下します。

2) 使用後の空き袋、シリンダ、スタティックミキサー、カートリッジディスペンサーは自治体の条例に従って処分してください。

3) 湿気のないところで保存してください。

4) 硬化後は紫外線によって黄変します。色味を重視する箇所での使用はお避けください。

### データに関する注意

記載のデータは、室内試験で得られた代表的な測定値を示しております。施工時における品質を保証する数値ではございません。



# 世紀東急工業株式会社

<https://www.seikitokyo.co.jp/>



本社・技術部 〒105-8509 東京都港区芝公園2-9-3  
TEL: 03-6770-4034 FAX: 03-6770-4040  
製品事業部 TEL: 03-6770-4031 FAX: 03-6770-4042  
技術研究所 〒329-4304 栃木県栃木市岩舟町静和2081-2  
TEL: 0282-55-2711 FAX: 0282-54-1036

北海道支店 TEL: 011-806-1109 横浜支店 TEL: 045-210-0109  
東北支店 TEL: 022-261-3261 名古屋支店 TEL: 052-745-2021  
北陸支店 TEL: 025-365-3109 関西支店 TEL: 06-6313-0318  
北関東支店 TEL: 048-814-1109 中四国支店 TEL: 082-568-7650  
東関東支店 TEL: 043-209-1009 九州支店 TEL: 092-474-2780  
東京支店 TEL: 03-6861-9109